【問い合わせ先】 下里水路観測所 所長 瀬尾 徳常 電話 0735-58-0084



秋の満月の観望会

~水路記念日に伴う一般公開~

下里水路観測所では、水路記念日の関連行事として施設の公開(見学無料・要事前申込)を行います。

澄んだ秋の夜空に浮かぶ、一年の中で最も美しい満月。天体望遠鏡などを使用して、普段遠くから見る月のことをもっと身近に感じてみましょう。

ご家族やご友人を誘って癒しのひとときをお過ごしください。

1. 日時

令和元年9月14日(土)午後8時から午後9時30分まで(入場:午後7時30分~)

2. 場所

下里水路観測所 〒649-5142和歌山県東牟婁郡那智勝浦町下里1981 (詳細なアクセスは別紙をご覧ください)

3. 実施内容

- (1) 下里水路観測所の業務紹介
- (2) 人工衛星レーザー測距観測の実演
- (3) 満月及び惑星【土星など】観望(雨天の場合は屋内における説明のみとなります)
- 4. お申し込みについて
 - ・受付期間 9月2日(月)から9月13日(金)までの

土日を除く午前9時から午後5時まで

申込方法 電話:0735-58-0084

※受付時に代表者氏名、人数等を伺います

注意事項 未成年の方は保護者同伴での参加をお願いします

5. その他

- (1) 駐車整理にご協力いただく場合があります
- (2) 施設周辺に売店や自動販売機はありません(必要な方は各自でお持ちください)
- (3) 観測所敷地内(屋外含む)は全面禁煙となるほか、酒類や危険物、ペットの持込もご遠慮願います
- (4) 取材を希望される報道関係者は事前にお問い合わせください

○「水路記念日」について

日本沿岸の安全を図るための海図作りを使命として、旧暦の明治4年(1871年)7月 28日に海上保安庁海洋情報部の前身である兵部省海軍部水路局が設置されました。

昭和46年(1971年)、水路局創立100周年を記念して旧暦の7月28日を現在使用されている暦に換算した9月12日を水路記念日として制定しました。

○下里水路観測所について

船舶の航行に必要な情報を収集するため昭和29年(1954年)に設立されました。当初は地磁気観測や天体観測を行っていましたが、現在は人工衛星を標的としてレーザー光を用いた測量「人工衛星レーザー測距観測」を行っています。

〇アクセス (参考図)



第五管区海上保安本部下里水路観測所

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町下里1981

(TEL) 0735-58-0084

下里水路観測所HP

https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/simosato/j/